

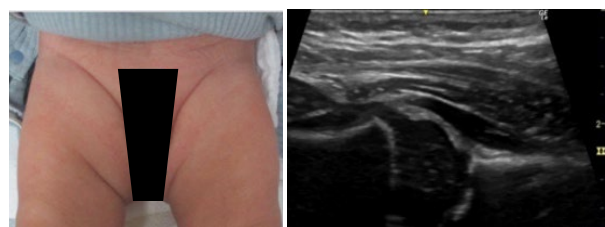
大阪公立大学医学部附属病院

患者総合支援センター により

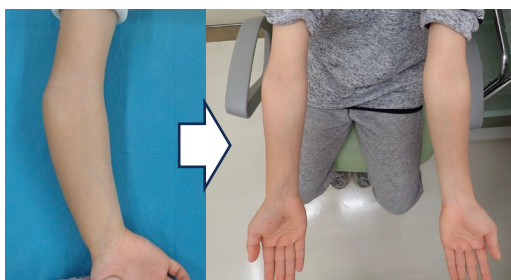
▶ 特集 整形外科より

小児整形外科 診療のご紹介

- ✓ **小児整形外科**では、新生児から青年期にいたる小児の運動器（骨、関節、筋肉、靱帯など）に関する疾患の治療を行います。
- ✓ 成人とは異なり小児では成長を考慮して治療を行う必要があります、当科では成長が終了する時期を見据えて長期的な治療戦略を立てながら適切な治療を行うよう努めています。



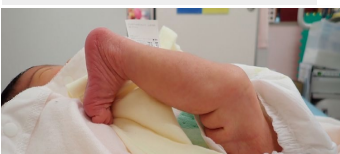
乳児股関節検診



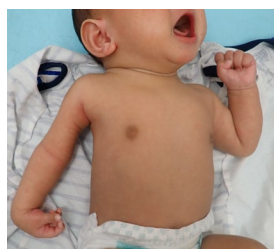
发育性股関節形成不全



先天性内反足



先天性膝関節脱臼



分娩麻痺・脳性麻痺



モンテジア脱臼骨折



大腿骨頭すべり症

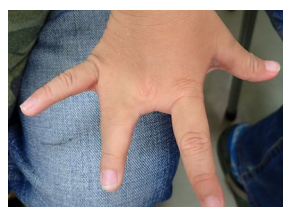
骨延長
変形矯正



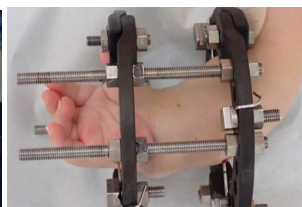
母指多指症



多趾症



裂手症



橈側列形成不全

先天性疾患
骨系統疾患
神経疾患

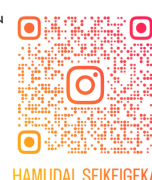
外傷
炎症性疾患

手足の先天異常



大阪公立大学大学院医学研究科
整形外科学 ホームページ
<https://www.med.osaka-cu.ac.jp/orthoped/>

Follow us



HAMUDAI_SEIKEIGKA

Instagram

アカウントはこちら

HAMUDAI_SEIKEIGKA

大阪公立大学大学院医学研究科整形外科学

小児整形外科の疾患を *Pick up!!*

◆母指多指症

手の先天異常の中で最も多く発生します。指が完全に分かれたもの、部分的に分かれたもの、母指（親指）の外側に袋状についているものなど様々な形態があり、一般的には1歳頃に手術が行われます。単純に余った指を切除するのではなく、2つの指からできるだけ正常に近い1つの指を作る手術を行います。成長に伴い指に変形が生じることがあり、追加の手術が必要になることがあります。

◆先天性内反足

生まれつきの足の変形で、原因はいまだ不明です。①尖足②後足部内反③前足部内転④凹足の4つの変形からなります。自然治癒することはない、治療開始が遅れると難治性になるので早期からのギプスでの変形矯正を開始します。Ponseti法というギプス治療が世界的に主流となっており、当院でもPonseti法を用いて早期からの変形矯正を行っています。週1回程度の間隔でギプスを巻き替え、徐々に変形を矯正していきます。多くの場合、最後のギプスを固定する前にアキレス腱皮下切離術を行います。ギプス治療終了後は4歳ごろまで装具を装着します。足の変形の再発傾向がある場合は、追加の手術が必要になることがあります。

【その他】 發育性股関節形成不全（先天性股関節脱臼）、先天性垂直距骨、先天性下腿骨偽関節、脚長不等、O脚・X脚、歩容異常、筋性斜頸、環軸椎回旋位固定、側弯症、ペルテス病、大腿骨頭すべり症、足根骨癒合症、手足の先天異常（裂手(足)症、橈側列形成不全）、四肢外傷 など

その他にもお困りの症例がありましたらお気軽にご紹介ください。

- ✓ 当院の小児科を含む他科との連携はもとより、地域の先生や各検診機関とも連携しながら専門的な医療を行っています。より専門的な治療が必要と判断された疾患（脊柱変形、骨軟部腫瘍、スポーツ障害など）に関しては、成人整形外科の各領域の専門スタッフと協力しながら診療にあたっています。



乳幼児健診や学校検診後、四肢の先天異常、外傷など
小児整形外科の診療に際して少しでもお困りのことがございましたら
一度お気軽にご相談ください。

「大学病院に紹介する症例…?」「こんな疾患も扱っているの…?」
→ **地域医療連絡室を通してどんどんご紹介ください!!**

ご紹介（外来受診）について

当院整形外科の初診ご予約は**完全予約制**とさせていただきます。
予約のお申込みについては地域医療連絡室までお願いいたします。

TEL 06-6645-2877 / FAX 06-6646-6215

小児整形外科の診察は、毎週火曜日(午前)・水曜日(午前)・木曜日(午後)です。
緊急で治療が必要な症例に関しましては、時間外でも可能な限り対応させていただきます。
お気軽にお問合せください。

関西における乳がん診療拠点として

乳腺外科は、**関西トップレベルの乳がんの診療実績**があり、「革新的診療技術の開発」「豊富な症例数」「病診連携の強化」などの特徴があります。

優しく頼れる乳腺外科医として、最新知見と技術を融合したよりよい乳癌治療を提案しています。遺伝性乳がん卵巣がん症候群（HBOC）やAYA世代乳がんなどにも高い専門性をもって対応可能です。

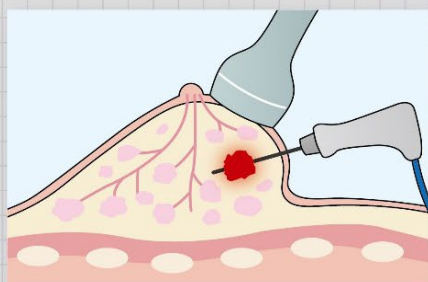
革新的な新規治療の開発

「切らずに治す乳がん治療」である**ラジオ波焼灼療法（RFA）**の**関西初導入**や、拡張現実手法や人工知能を用いた診療技術を開発しており、乳がん患者さんの新たな希望となる革新的診療技術の提供が可能です。



革新的な新規治療

ラジオ波焼灼療法

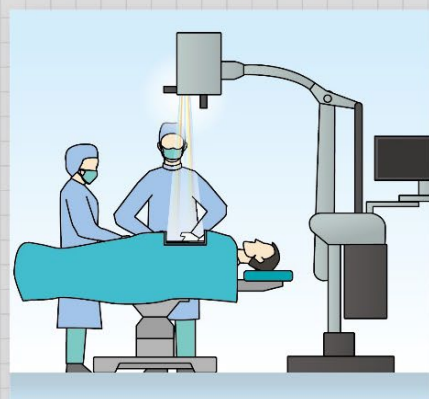


電極針で腫瘍を貫き、通電して腫瘍を凝固壊死させる手術法。

拡張現実手法（AR）の応用



プロジェクションマッピング技術の応用



呼吸器外科

本年4月から宗淳一が呼吸器外科教授に就任しました。これからも医局員一丸となって診療、研究に精進してまいります。

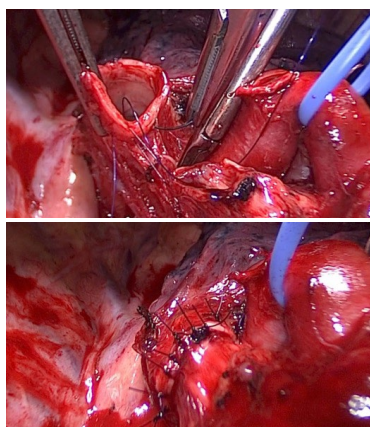
当科では原発性肺癌，転移性肺癌，縦隔腫瘍および胸膜疾患を主に取り扱っております。年間の全身麻酔手術は320件を超え、今後も増加が見込まれます。



当科ではロボット支援下手術を積極的に行っております。対象疾患は肺悪性腫瘍（原発・転移）と縦隔腫瘍および重症筋無力症です。また、今年度より良性肺結節に対しても適応が拡大されます。

一方で、気管支形成術や肺動脈形成術などの拡大手術の症例数は全国トップレベルを誇ります。形成手術により肺全摘を回避し、術後のQOL維持を目指します。

肺結節や縦隔病変の患者様がおられましたら遠慮なくご相談ください。宜しくお願い申し上げます。



次回予告



★ 診療科紹介（予定） ★ 当院の診療科をご紹介します。

消化器外科

肝胆膵外科

Face to Faceの会 ご案内

今回は 令和6年11月30日（土）に開催します。

詳細については決まり次第、患者総合支援センターによりてご案内予定です。

地域医療連絡室

月曜日～金曜日 9:00～19:00

電話：06-6645-2877

FAX：06-6646-6215

URL：https://www.hosp.omu.ac.jp/health_professionals/area/area.html

ご予約方法

『診察予約申込書（診療情報提供書）』をご作成のうえ、FAXにてお申し込みください。

医療連携登録医の方はWeb予約も可能です。

詳しくは、当院の地域医療連絡室のHPをご覧ください。

緊急性や専門医への内容確認の必要性を判断するため、
診察予約申込書の「症状経過及び検査結果」記入欄や
別添していただく診療情報提供書はできる限り
詳しくご記載いただきますようよろしくお願いいたします。
また、検査データなどがある場合は、一緒にFAXください。



〒545-8586

大阪府大阪市阿倍野区旭町1-5-7

大阪公立大学医学部附属病院

TEL : 06-6645-2121 (代表)

TEL : 06-6645-2857 (患者支援課)

初診受付時間 : 8 : 45 ~ 10 : 30

休診日 : 土曜日・日曜日・祝日・12/29~1/3

送り先の変更・データでの提供依頼等ございましたらお問い合わせください。